

なぎなた部



なぎなた部は、前期生 18 名、後期生 4 名で活動しています。

前期生は、7月に行われる JOC 大会(全国中学生なぎなた大会)に出場することを目標に、後期生は、8月に行われる全国高等学校総合体育大会(インターハイ)に出場することを目標に、日々練習を重ねています。

なぎなた部は、他の運動部とちがって、みんな初心者からスタートします。基本的な所作や、なぎなたの振り方など、先輩から後輩へと丁寧な指導を受けられ、1年生であっても、大会で入賞する生徒もいます。



＜なぎなた競技について＞

なぎなた競技には、試合競技と演技競技の2種類があります。試合競技は、防具を着用して、規定の部位を打突して勝敗を競います。演技競技は、防具を着用せずに、二人一組の演技者によって指定された技を行い、その優劣を競い合う競技です。

なぎなたは、武道を通して心身を鍛え、伝統文化を継承していくことを目的としています。また、礼儀を重んじる姿勢も大切にされています。